



月曜日

21

きょうのみことば

マタイ 6:32~33

こういうものはみな、異邦人が切に求めているものなのです。しかし、あなたがたの天の父は、それがみなあなたがたに必要であることを知っておられます。だから、神の国とその義とをまず第一に求めなさい。そうすれば、それに加えて、これらのものはすべて与えられます。

いのちの 挑戦

昼の12時、夜の9時は、RUTCのために神様の子どもがすべてひとつとなって、祈る時間です。ですから、その時間になったら「まあ、いいか。このゲームが終わってからにしよう」と言うのはいけませんよ。

1. 祈りに挑戦

祈りは神様と対話する時間です。ところで、祈ることをあとまわしにするレムナントがいます。神様より、もっと好きなことが多いみたいです。祈らない、ほかの理由は「サタンが攻撃して」と「あまりにもおちつけないで、どうしても祈れない環境」という場合です。しかし、レムナントは、これらすべての障害物をふわりと飛び越えて、神様との対話時間である祈りを守らなければなりません。

2. 祈りはすべて

祈れば問題を見る目が変わります。悪いとだけ思っていた考えが、ぱっと変わって、神様の計画を見つけようと考えるようになります。あちこち神様がかくしておかれた答えを見られるようになります。また、心も豊かになって、私の考えだけ正しいとか、かならずこのようにすると言ってがんこに言っていた心が、雪がとけるようにとけていきます。最後に、環境がどんなによくなって、神様がくださったビジョンをしっかりとにぎって勝利します。それで、かしこいレムナントは、絶対に祈りの時間をのがすことはありません。祈りの中にすべてが入っているからです。

神様。祈ることがとてもいやに思います。でも、祈りの中にすべてのことが入っているという事実のみことばを通して知りました。今日から祈りに挑戦して、祈りの中にあるすべてのことを発見させてください。イエスさまのお名前によってお祈りします。アーメン

※ 定刻祈りの点検：昼12時 教会のために祈りましょう。夜9時 RUTCのために祈りましょう

神殿再建賛成

VS 神殿再建反対

「神殿をもう一度建てなければならない」という人と、「神殿をもう一度建ててはだめだ」という人がぶつかっています。それぞれがなにを話しをしてやりとりをしているのか、想像して書いてください。





火曜日

22

きょうのみことば

使徒 7:54~60

そして、ひざまずいて、大声でこう叫んだ。「主よ。この罪を彼らに負わせないでください。」こう言って、眼にこぼれた。

うつく 美しい人ステパノ

ステパノが立った裁判には、パリサイ人と律法学者、裁判官がすわっていました。福音の影響を大きくあたえるところは、そのほかにはないと気づいたステパノは、いのちをかけて福音を伝えました。ステパノの死ぬことをはっきりと分かっていたのに、なぜそこで福音を伝えたのでしょうか。

1. ステパノは、重要なことを見ました

ステパノは、イエス様の働きを見た弟子でした。イエス様が十字架で死なれ、三日後によみがえり、天にあがられるのを見た弟子でした。イエス様がすべての国の人々に行き福音を伝えなさいと言われた最後のみことばを心に入れた弟子でした。

2. 美しい人になりましょう

いのちは、なんにでもかけるものではありません。もっとも貴重で重要なところにかけるのです。ステパノは神様の変わらないみことばを心とたましいの中に入れました。それで、いのちをかけて、福音を伝えることができたのです。レムナントの心とたましいの中に深く神様のみことばが入っていますか。その体験からすれば、ステパノのように、大胆に福音を伝えることができます。そして、ユダヤ人が投げた石に打たれて死んだのですが、罪を彼らに負わさない、美しい人になることができます。

神様、ステパノのように、私の心とたましいに神様のみことばが深く入ることを願います。私のことをきくらう友だちを愛することができる、美しい人になりたいです。それができるように、霊的な力をいっぱいにしてください。イエスさまのお名前によってお祈りします。アーメン

◆ 定刻祈りの点検：昼 12 時 教会のために祈りましょう。夜 9 時 RUTC のために祈りましょう

本の中の本クリスマス特集

キリストであるイエスさまが おうまれになりました！

「恵まれた方！ 喜びなさい。主があなたとともにおられます！ びっくりしたマリヤは、声が出せません。マリヤ。神様があなたに恵みをあたえられ、あなたはみごもって、男の子を産みます。その名はイエスとつけなさい。聖霊があなただの上に臨み、いと高き方の力があなたをおおいます。生まれる子どもは、聖なる者、神の子と呼ばれます」



彼らは、かいばおけに寝ている赤ん坊のイエスさまを、ひざまずいておがみ、宝の箱を開きました。そこには、黄金と乳香と没薬が入っていました。レムナントのみんな、12月25日はサンタクロースがプレゼントをくれて家族どうしが幸せな時間を過ごす日ではありません。イエスさまが人間が絶対に解決することができない3つの問題(神様を離れること、サタン、罪)を解決するために人となつてこの世に來られた日を記念する日です。イエスさまだけが真の預言者、真の王、真の祭司のする事をなしとげられたキリストなのです。

とお 遠くに行くなら いっしょに行きましょう



きょうのみことば

出 20:16

あなたの隣人に対し、誇りの証言をしてはならない。

ヒナちゃんは、いつも忘れ物をするハルちゃんがきらいです。それで、忘れてもかさないようにしたら、ハルちゃんは手をパッと上げて「先生、ヒナちゃんがかしてくれません！」とつげ口をします。怒ったヒナちゃんは、家に帰ってすぐにママにみんな話をしました。「そうね。ヒナちゃんの立場だったら、腹が立つでしょうね。お母さんは、先生とちょっと電話をしますね」

ママは、かなり長い間、電話をしていました。電話を終えたママは、ヒナちゃんを呼びました。「ヒナちゃんは、ハルちゃんにはママがいないことを知っていたの」ヒナちゃんは、首を左右に振りしました。

「ハルちゃんのパパは仕事をしていて、いつも忙しくて、ハルちゃんが学校の準備をすることができないということよ。ヒナちゃんは、ママがいて、このようにみな用意するのにね。ヒナちゃん、あなたの立場でだけ話をしてはいけないのよ。ハルちゃんが準備してくることができない事実を正確に知って話すべきですよ。また他人の話だからと、簡単に言ったり、悪口を言うてはいけないのよ。あなたが話したのが事実ではない場合もあるでしょう。それなら、それはうそでしょう。うそが悪いということ分かっているでしょう」

ヒナちゃんは、話す言葉がなくて、つま先だけ見下ろしていました。レムナントのみんなも、たびたびこういう失敗をするのでしょうか。事実ではない場合に、相手が非常に傷を受けます。あるタレントは、うそのうさにととも傷を受けて、いのちを断ってしまったのです。世界福音化は遠い所に向かって歩いていくようです。遠くへ行こうとするなら、事実に目を持って、他人の弱点をおおってあげながらいっしょに行かなければなりません。

神様、事実を知ってもいないのに、話をするがあります。また、私に向かって、神様に向かってもうそをつくことがあります。人と私と神様の前で、事実に、真実な時間を持つことができますように。私の良心を通してさとらせてください。イエスさまのお名前によってお祈りします。アーメン

※定刻祈りの点検：昼 12 時 教会のために祈りましょう。夜 9 時 RUTC のために祈りましょう



マリヤはダビデの子ヨセフの家系のヨセフという青年と婚約をした状態でした。ヨセフはマリヤがみこもったという事実を知って、結婚を請かになかったことにしようとした。ところが、夢で主の使いが現れて言いました。

「ダビデの子ヨセフ、マリヤを妻とすることを恐れてはなりません。マリヤがみこもったのは、聖霊によることです。マリヤは男の子を産みます。その名をイエスとつけなさい。その方は、ご自分の民を罪から救ってくださいます」

10ヶ月がすぎました。マリヤがからだを動かしながら喜びました。「赤ん坊が産まれそうです」

ヨセフは、旅館のあちこちを回りながらお願いをしました。しかし、みんな部屋がないと言って、断られました。それで、しかたなく、ヨセフは馬小屋の中にマリヤを連れて入りました。オギヤー、オギヤー少しして、力強い男の子の産声が聞こえてきました。キリストであるイエスさまがお生まれになったのです。その時、トントツとドアをたたき音がして、東方の服装をした人々が「宝の箱を持って入ってきました」。

「私たちが博士です。東方の国で見た星がこちらに私たちを案内してくれたので、ここまで来るようになりました。これをお受けください」





木曜日

24

きょうのみことば

ローマ 10:16 ~ 21

そのように、信仰は聞くことからはじまり、聞くことは、キリストについてのみことばによるのです。(17)

かんが 考えもしていないところで 答えられました

オリンピックの体操で金メダルを取ろうといっしょうけんめいに練習をしていた十歳くらいの少年がいました。ところが、練習のとちゅうで、事故がおきて障害者になってしまいました。少年は、あっという間に、ずっと夢見てきた夢がこなごなにくださったのでした。

少年は「どうして、神様が私に…」と言って絶望したり、気落ちしたり、試みにあたりませんでした。静かに神様のみことばをにぎって黙想したのでした。そして、すばらしい事実をさとりしました。障害者がまひしたからだを使うためには、リハビリをすべきなのに、それを手助けする医師がとても不親切だったのでした。少年は親切な医師になって、障害者のリハビリを手助けする医者にならなければならないと決心しました。それが自分に向かった神様の計画だという事実をさとしたのです。

ついに少年は、世界最高の病院であるジョーンズホプキンス病院のリハビリ医学と医者になったのでした。その少年の名前はリー・スポンクです。人々は少年を「スーパーマン・ドクター・リー」と呼びます。

もしレムナントのみんなならば、こういう状況でどのようにしますか。ぶつぶつと自分の思い通りに答えがないとすねる友だちがいますが、神様の計画は私たちが思うこともできないほど大きくて、細かいということです。私の思い通りにならなかったと気をおとさずに、神様のみことばを通して神様の計画を発見してみてください。すべての事件と問題が、スーパーマン・ドクター・リーのように、考えることもできないところで大きい答えが来るでしょう。良い神様は私の失敗、問題、事件、くやしさを一ヶ所に集めて、もっとも良いことにされる、すばらしい方なのです。

良い神様、私の思いどおりに答えが来ないときに、不信仰が心にいっぱいになって、ぶつぶつとつぶやきます。しかし、もうスーパーマン・ドクター・リーのように、みことばをしっかりにとぎります。私を聖霊で満たしてください。すべてのことを働かせて益としてくださるイエスさまのお名前によってお祈りします。アーメン

定刻祈りの点検：昼 12 時 教会のために祈りましょう。夜 9 時 RUTC のために祈りましょう

赤ちゃんのイエス様がもらった贈り物

王、預言者、祭司の職をするためにイエス・キリストが来られました。下のカードの絵の中で、イエス様がもらった贈り物はどれか、をつけましょう



黄金



ゲーム機



乳香



誕生日ケーキ



プレゼントのつつみ



没薬

乳香：カンラン科に属する木の樹脂で、漢方医学の薬の材料
没薬：香水、化粧品、薬の材料など、いろいろと利用されて、古代近東地方や中東地域、および中世ヨーロッパでは非常に貴重だと考えられ、エジプトではミイラを作るのに防腐剤として使った

メリークリスマス

金曜日

25

きょうのみことば

1 ペテロ 2:9

しかし、あなたがたは、選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神の所有とされた民です。それは、あなたがたを、やみの中から、ご自分の驚くべき光の中に招いてくださった方のすばらしいみわざを、あなたがたが宣べ伝えるためなのです。

今日は、御子なる神様であるイエス様が、人となってこの世に來られた日を記念するクリスマスです。イエス様は、この世に來られて、キリストという証拠で神様に会う道を開けた真の預言者、私たちのすべての罪をゆるされた真の祭司、悪魔のしわざをほろぼされた真の王の働きをされました。そして、そのことを神様の子どもにまかせられました。ところが、サタンがおながすいて、ガオーとなくライオンのように、みことばをのがした神様の民を一口で飲みこんでしまおうと歩き回っています。

レムナントのみなさん、耳をピンとたてて神様のみことばに耳をかたむけてみてください。また、神様がくださった七つのプレゼント(聖霊の内住、聖霊の導き、聖霊の働き、暗やみを縛る、天使の助け、天国の民、世界福音化)を祈りで楽しんでみてください。これはだれかが、かわりにしてあげることができません。一人でしなければなりません。それでは「ガオー!」ときたサタンが「レムナントにはかなわない!」と言いながら逃げます。

ところが、サタンがクリスマスの真の意味をサタンがプレゼントをくれる日に、あるいは愛する人と幸せな時間を送る日に変えています。イエス様がキリストの働きをしに來られたという事実を人々が分かれば、サタンの立場では大変なことになるからです。レムナントのみなさん、サタンがばらまいた暗やみの霧に、イエス・キリストの光を照らして下さい(伝道運動)。このことをすることをしようとして神様はレムナントを呼ばれました。

愛の神様、私たちのためにキリストであるイエス様を送ってくださってありがとうございます。光と塩のよきはたすことができるように、聖霊に満たしてください。万王の王であるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

定刻祈りの点検：昼 12 時 教会のために祈りましょう。夜 9 時 RUTC のために祈りましょう

Merry Christmas!

多くの友だちが、クリスマスといえばサンタのおじさんを思い出します。しかし、クリスマスの主人公は、サンタのおじさんではありません。それは、イエス・キリストです!

ところで、なぜクリスマスの主人公がサンタのおじさんになったのでしょうか。



今から約1,700年前、オランダの人であるニコラウスは、貧しい人々をとともたくさん手助けしました。人々は、優しいことをよくしたニコラウスが死んだとき、彼に「セント(サンタ)」、(saint: 神聖な人、聖者)という呼び名をつけて、彼の良い行いを記念したのです。そしてサンタ・ニコラウスのように、かわいそうな隣の人を手助けする人を「サンタクロース」と呼びました。

隣の人を愛して、優しいことをよくするのは、良いことですが、サンタのおじさんは、私たちの罪をゆるして、救ってくれることはありません。真の王、真の預言者、真の祭司であるイエス様だけが、私たちを救うことができます。それで「クリスマス」という言葉は、キリスト(Christ: メシヤ)が來られた日(mas: 日)を記念しようという意味です。

さあ、もう真のクリスマスの意味を分かりましたね。でも、この事実を知らないお友だちがととも多いでしょう! レムナントのみなさん。クリスマスの真の意味を友だちに知らせてあげましょう。



たんじょうび 誕生日パーティー

太陽^{たいよう}が高くのぼった。来^こないように思^{おも}えた誕生日^{たんじょうび}が、いよいよきた。しかし、ユイは、あまり喜^{よろこ}べなかった。

ユイは、パパとこ^{ところ}ろに近^{たず}づいて尋^{たず}ねた。

「パパ、聖^{せいじつ}日はきよく守^{まも}らなければなら^{ない}の」

パパは「もちろ^ん」と言^いった。

ユイは、ため息^{いき}をつきなが^ら考^{かんが}えごとをして^いた。パパはユイの鼻^{はな}をこっそりとひっぱりなが^ら「どうされ^たのですか。王女^{わんじよ}さま」と聞^きいた。

「ハヤトくんのパパが聖^{せいじつ}日は、きよく守^{まも}るべきだと言^いったそうなの」

ユイはぶすつとした顔^{かお}をしながら答^{こた}えた。

パパは「それで?」と尋^{たず}ねた。

「ハヤトくんが、昨日^{きのう}プレゼントを買^かっておくべきだ^{った}のに、うっかり忘^{わす}れて買^かえな^かったそうなの。聖^{せいじつ}日はきよく守^{まも}らなければなら^{ない}から、絶対^{ぜったい}にお金^{かね}を使^{つか}ってはいけ^ないでしょう。それで、

今日^{こんにち}の誕生日^{たんじょうび}パーティーには来^こられないそうなの。

今回^{こんかい}の誕生日^{たんじょうび}パーティーにハヤトくんのようにイエス様^{イエスさま}を信^{しん}じない友^{とも}だちを伝^{でん}道^{どう}しようと、イベント^{イベント}を考^{かんが}えておいたのに、水^{みづ}の泡^{あわ}にな^なっちゃう」

「聖^{せいじよ}書^{しょ}みことばに答^{こた}えがあるけれど、パパと一度^{いちど}見てみるかい」

ユイは頭^{あたま}をこくんとうなず^いた。

「さあ、コリント人^{コリントじん}への手紙^{てがみ} 10章^{しやう} 24節^{せつ}から 33節^{せつ}に答^{こた}えが出^でているよ。いっしょに読^よんでみよう」



だれでも、自分の利益^{りえき}を求め^とないで、他人^{たにん}の利益^{りえき}を心^{こころ}がけ^なさい。市場^{いちば}に売^うっている肉^{にく}は、良心^{りやうしん}の問題^{もんだい}として調^{しら}べ上げることはし^ないで、

どれでも食^くべなさい。地^ちとそれ^{それ}に満^みちているものは、主^{しゆ}のものだからです。

もし、あなた^{あなた}がたが信^{しん}仰^{やう}のない者^{もの}に招^{まね}待^{たい}されて、行^いきたいと思^{おも}うときは、良心^{りやうしん}の問題^{もんだい}として調^{しら}べ上げることはし^ないで、自分の前^{まへ}に置^おかれる物^{もの}はどれでも食^くべなさい。しかし、もしだれかが、「これは偶^{くわう}像^{ざう}にさ^さげ^た肉^{にく}です。」とあなた^{あなた}がたに言^いうなら、そう知^しらせた人^{ひと}のため^{ため}に、また良心^{りやうしん}のため^{ため}に、食^くべてはいけ^なせん。私^{わたし}が良心^{りやうしん}と言^いうのは、あなた^{あなた}の良心^{りやうしん}ではなく、ほか^{ほか}の人^{ひと}の良心^{りやうしん}です。私^{わたし}の自由^{じゆう}が、他^{ほか}の人^{ひと}の良心^{りやうしん}によ^よってさ^さばかれるわけ^{わけ}があるでし^ようか。もし、私^{わたし}が神^{かみ}に感^{かん}謝^{しゃ}をさ^さげて食^くべるなら、私^{わたし}が感^{かん}謝^{しゃ}する物^{もの}のため^{ため}に、そし^しられるわけ^{わけ}があるでし^ようか。こ^こうい^いうわけ^{わけ}で、あなた^{あなた}がたは、食^くべるにも、飲^のむにも、何^{なに}をするにも、た^ただ神^{かみ}の栄^{えい}光^{こう}を現^{あらわ}わすため^{ため}に、し^なさい。ユダヤ人^{ユダヤじん}にも、ギリシヤ人^{ギリシヤじん}にも、神^{かみ}の教^{きやう}会^{かい}にも、つ^つま^つず^ずきを与^{あた}えないようにし^なさい。私^{わたし}も、人^{ひと}々^々が救^{きう}われるため^{ため}に、自^じ分の利益^{りえき}を求^{もと}めず、多^{おほ}くの人^{ひと}の利益^{りえき}を求^{もと}め、ど^どんなこと^{こと}でも、み^みなの人^{ひと}を喜^{よろこ}ばせているのですから。

「ユイの考^{かんが}えでは、ハヤトくんが誕生日^{たんじょうび}プレゼントを買^かってくることができ^なくても、誕生日^{たんじょうび}パーティーにき^きて信^{しん}じない友^{とも}だち^{だち}に福^{ふく}音^{おん}を伝^{でん}えるのが良^よいのか、ハヤトくんが誕生日^{たんじょうび}プレゼントを買^かわな^かったから、誕生日^{たんじょうび}パーティーに来^こないのが良^よいのか」

パパが尋^{たず}ねた。

「誕生日^{たんじょうび}のプレゼントを買^かってこ^こなくとも、私^{わたし}の誕生日^{たんじょうび}パーティーにき^きて信^{しん}じない友^{とも}だち^{だち}に福^{ふく}音^{おん}を伝^{でん}えるのが良^よいと思^{おも}う。パパ、私^{わたし}、今^{いま}、す^すぐにハヤトくん^{ハヤトくん}に電^{でん}話^わして、プレゼントはいら^らないから、そ^そのまま誕生日^{たんじょうび}パーティー^{パーティー}に来^こてと^と言^いうわ」

ユイは、パツと立^たちあ^あが^がって電^{でん}話^わの^{ところ}に矢^やのよう^{よう}に走^はって行^いった。

パパは「そ^そうし^しなさい」と言^いいなが^ら笑^{わら}っていた。

定^{てい}刻^{こく}祈^{いの}りの点^{てん}検^{けん}：

昼^{ひる} 12時^じ

教会^{きやうかい}のため^{ため}に祈^{いの}りま^まし^しよ^う。

夜^よ 9時^じ

RU^いTCのため^{ため}に祈^{いの}りま^まし^しよ^う。

